



消防情報

西消防署

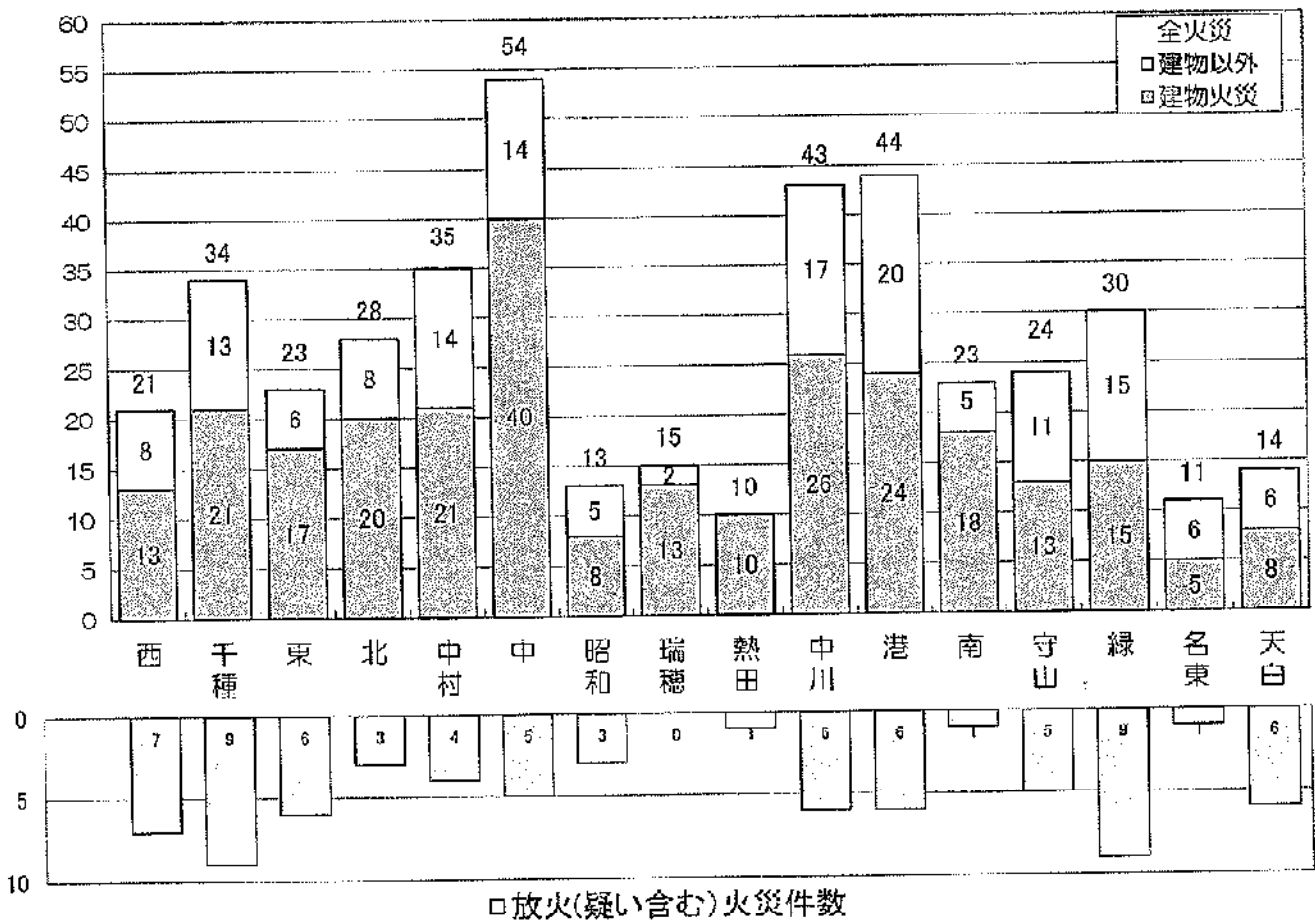
令和6年11月号

◇ 火災件数等(前年同期比1月～10月)

		火災件数		焼損面積	損害額	死傷者(人)	
			建物	(㎡)	(千円)	死者	負傷者
西区	令和6年	21	13	106	7,261	0	5
	令和5年	26	16	197	13,666	1	5
	増減	-5	-3	-91	-6,405	-1	0
名古屋市	令和6年	422	272	3,306	308,135	9	89
	令和5年	461	297	6,122	786,231	19	96
	増減	-39	-25	-2,816	-478,096	-10	-7

注) 焼損床面積及び損害額は調査中のものを含む。

◇ 行政区別火災件数(令和6年1月～10月)



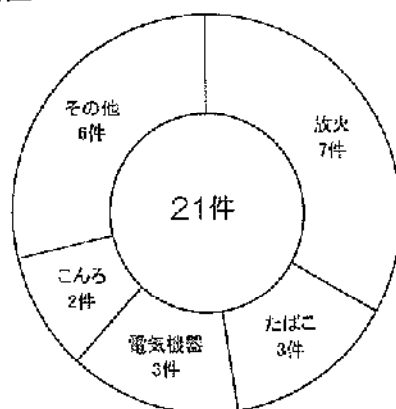
守りたい 未来があるから 火の用心
2024年度 全国統一防火標語

◇ 学区別火災件数(令和6年1月～10月)

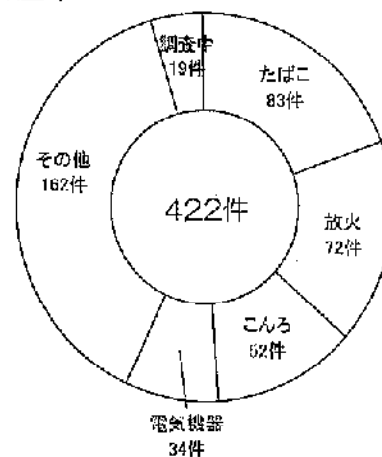
学区	全火災	建物火災	死 者(人)	負傷者(人)
那古野	1	0	0	0
堀 下	0	0	0	0
江 西	0	0	0	0
城 西	3	2	0	1
横	2	2	0	1
南押切	0	0	0	0
栄 生	2	1	0	0
枇杷島	2	2	0	1
児 玉	0	0	0	0
上名古屋	0	0	0	0
庄 内	4	0	0	0
稲 生	2	2	0	0
山 田	1	1	0	1
平 田	1	1	0	0
比 良	0	0	0	0
大野木	0	0	0	0
浮 野	1	1	0	0
比良西	1	1	0	1
中小田井	1	0	0	0
合 計	21	13	0	5

◇ 主な出火原因

西区



名古屋市



注) 放火には疑いを含む。

◇ 救急件数(前年同期比1月～10月)

		合 計	急 病	交 通	一般負傷	転院搬送	その他
西 区	令和6年	7,963	5,668	378	1,146	460	311
	令和5年	7,820	5,645	410	1,064	438	263
	増減	143	23	-32	82	22	48
名 古 屋 市	令和6年	131,733	93,779	5,742	18,501	8,181	5,530
	令和5年	128,822	92,380	5,639	18,028	7,688	5,087
	増減	2,911	1,399	103	473	493	443

◇ 学区別救急件数(令和6年1月～10月)

学区	合 計		急 病		交 通		一般負傷		転院搬送		その他	
		前 年 同 期 比		前 年 同 期 比		前 年 同 期 比		前 年 同 期 比		前 年 同 期 比		前 年 同 期 比
那古野	272		197		15	-2	31		11	0	18	
幅 下	374	-10	277	-2	14	-11	50		21		12	-3
江 西	272		184		14	-6	44		15		15	
城 西	428		307	0	19	-9	72		18		12	-1
榎	307	-22	219	-29	10	-7	57		4		17	
南押切	129	-4	105	0	4		14	-1	1	-4	5	0
栄 生	541		315		11	-2	58		142	-27	15	
枇杷島	378	-28	272	-28	16	-12	57		23		10	-2
児 玉	340	-20	254	-22	15	-1	56	0	3		12	
上名古屋	662		492		28	0	94		27		21	-9
庄 内	727		529		33	-12	107		32		26	
稲 生	590	-25	399	-34	34		74	-27	61	0	22	
山 田	860		590	-15	65		130		39	-9	36	
平 田	422		311	-6	32		58		4		17	-3
比 良	224		175		6	-7	33		5		5	
大野木	389	-2	289	-3	19		49	-10	12		20	
浮 野	278		197		8	-2	50		10	-3	13	
比良西	287		218		7	-3	39	-1	7	-1	16	
中小田井	483	-25	338	-34	28		73		25	-3	19	0

※ 「その他」欄は、「災害」「水難」「労働災害」「加害」「自損行為」「運動競技」等による出動件数

◇区内の火災概要(令和6年10月中)

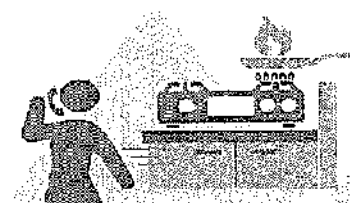
発生日	場 所	学 区	種 別	概 要
10日	西区笠取町4丁目地内	庄内	その他	夕方、屋外雑品が焼損

住宅防火 いのちを守る10のポイント

4つの習慣

- 

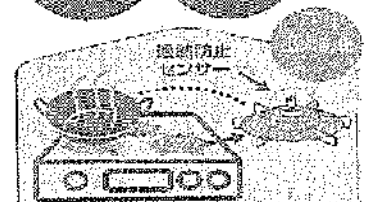
1 寝たばこは絶対にしない、させない
- 

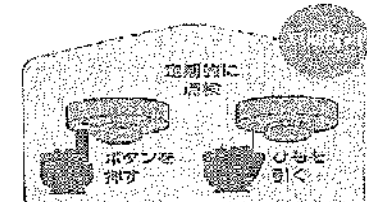
2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない
- 

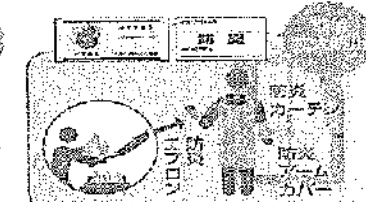
3 こんろを使うときは火のそばを離れない
- 

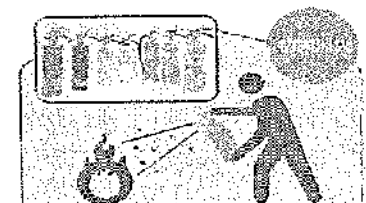
4 コンセントはほこりを清掃し、不要なプラグは抜く

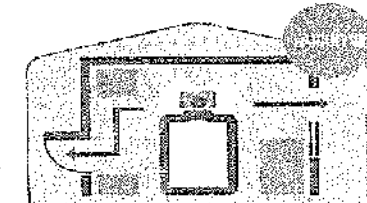
6つの対策

- 

1 火災の発生を防ぐために、ストープやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する
- 

2 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- 

3 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防火製品を使用する
- 

4 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく
- 

5 お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく
- 

6 防火防災訓練への参加、声別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う